**「未来価値創造実践人材育成コンソーシアム」**

**イノベーション創出人材の実践的養成・活用プログラム**

**インターンシップ（2019年度）（DC用）**

**応募申請書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者氏名 | フリガナ | 入学年度 | 　　　　年　　　　月 |
|  | 国籍 |  |
| 所　属 | 　　　　　　　　大学大学院　　　　　　研究科　　　　　　　専攻 |
| 住　所 |  | 最寄駅 | 　　　　　線　　　　　駅 |
| ℡(携帯) |  | 学籍番号 |  |
| メールアドレス |  | 学　年(派遣時点) | 博士(後期)課程年 |
| 主指導教員氏名 | 　印 | 専門分野 |  |
| 現在受給している助成等の有無 | 有・無 | 具体的な助成等名(RA,TA,日本学術振興会特別研究員等)とその業務内容 |
| 派遣先（企業・機関名）受入担当者(氏名・職位） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　  |
| 派遣機関所在地(住所) |  |
| 派遣期間 | 2019年　　　月　　　日　～　 年　　　月　　　日 |
| 航空費 | 往復の航空賃の見積金額を記載　　　　　　　　　　　　　円 | 派遣先への通勤手段 | 自宅から通勤　・　現地滞在 |
| 申請者の研究業績：申請者が中心的役割を果たした研究業績のみ、以下の要領に従ってリストを作成すること。【論文】（査読有り）１）農工太郎、小金井花子、･･･ 「（題名）」、『(掲載誌名)』、○○出版、○号、pp57－62、2016（IF = 2.5）２）農工太郎、府中治郎、小金井花子、･･･ 「（題名）」、『(掲載誌名)』、△△出版、○号、pp17－22、2015　＜採録決定＞（IF = 1.5）（査読なし）３）府中治郎、農工太郎、・・・ 「（題名）」、『(掲載誌名）』、○○出版、○号、pp33－39、2016【学術雑誌等における解説、総説】１）農工太郎・・・ 「（題名）」、『(掲載誌名）』、○○出版、○号、pp57－62、2016【国際会議における発表】　※発表者に○を付すこと※（口頭発表 査読有り）１）○Noko T, Koganei H , Fuchu J・・・ 「（題名）」、『(学会名）』、BB-11、Los Angeles, USA、(June 2017)＜発表決定＞（口頭発表 査読なし）２）○Noko T, Fuchu J,・・・ 「（題名）」、『(学会名）』、BB-11、Hawaii, USA、(Dec 2016)（ポスター発表 査読なし）３）○Noko T, Kobatake H,・・・ 「（題名）」、『(学会名）』、BB-11、London, UK、(June 2015)【国内学会・シンポジウム等における発表】（口頭発表 査読無し）１）○農工太郎、小金井花子、・・・ 「（題名）」、『(学会名)』、No.200、仙台、2015 年9 月【特記事項（受賞歴等）】１）学会太郎・・・「（賞の名称）」、2015 年4 月 |
| インターンシップの概要及び見込まれる成果　（1000字程度　募集要項の趣旨を理解して記入すること。） |
|  |
| インターンシップを自分の将来及び研究にどのように活かす予定か（500字程度　キャリア計画を含めて記入すること。）　 |
|  |

**肖像権使用同意書**

私は、未来価値創造実践人材育成コンソーシアム及び各構成機関（以下「コンソーシアム等」という）に対し、コンソーシアム等またはその指名した者が私の肖像等を撮影した画像について、下記に定める使用範囲において、無償で使用することに同意します。

　　　●署名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

【使用範囲等】

①本画像を使用したコンソーシアム等またはその指名した者の作品が、放送、印刷（ポスター、パンフレット等）、インターネット(同コンソーシアムホームページ等)他のあらゆる媒体で使用されることを許可します。

②本画像の使用地域及び使用期限を制限しません。

**「未来価値創造実践人材育成コンソーシアム」**

**イノベーション創出人材の実践的養成・活用プログラム**

**インターンシップ（2019年度）（PD用）**

**応募申請書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者氏名 | フリガナ | 国籍 |  |
|  |
| 所　属 | 　　　　　　　　　　　　大学　　　　　　　　大学院　　　　　　　　　 |
| 身　分（派遣時点） |  | 雇用期間 | 　　　　年　　月から年　　月 |
| 住　所 |  | 最寄駅 | 　線　駅 |
| ℡(携帯) |  | 最終学歴 |  博士(後期)課程年　　　月修了 |
| メールアドレス |  |
| 所属研究室受入教員氏名 | 　印 | 専門分野 |  |
| 現在受給している助成等の有無 | 有・無 | 具体的な助成等名(日本学術振興会特別研究員など)とその業務内容 |
| 派遣先（企業・機関名）受入担当者(氏名・職位） |   |
| 派遣機関所在地(住所) |  |
| 派遣期間 | 2019年　　　月　　　日　～　　　　年　　　月　　　日 |
| 航空費 | 往復の航空賃の見積金額を記載　　　　　　　　　　　　　円 | 派遣先への通勤手段 | 自宅から通勤　・　現地滞在 |
| 申請者の研究業績：申請者が中心的役割を果たした研究業績のみ、以下の要領に従ってリストを作成すること。【論文】（査読有り）１）農工太郎、小金井花子、･･･ 「（題名）」、『(掲載誌名)』、○○出版、○号、pp57－62、2016（IF = 2.5）２）農工太郎、府中治郎、小金井花子、･･･ 「（題名）」、『(掲載誌名)』、△△出版、○号、pp17－22、2015　＜採録決定＞（IF = 1.5）（査読なし）３）府中治郎、農工太郎、・・・ 「（題名）」、『(掲載誌名）』、○○出版、○号、pp33－39、2016【学術雑誌等における解説、総説】１）農工太郎・・・ 「（題名）」、『(掲載誌名）』、○○出版、○号、pp57－62、2016【国際会議における発表】　※発表者に○を付すこと※（口頭発表 査読有り）１）○Noko T, Koganei H , Fuchu J・・・ 「（題名）」、『(学会名）』、BB-11、Los Angeles, USA、(June 2017)＜発表決定＞（口頭発表 査読なし）２）○Noko T, Fuchu J,・・・ 「（題名）」、『(学会名）』、BB-11、Hawaii, USA、(Dec 2016)（ポスター発表 査読なし）３）○Noko T, Kobatake H,・・・ 「（題名）」、『(学会名）』、BB-11、London, UK、(June 2015)【国内学会・シンポジウム等における発表】（口頭発表 査読無し）１）○農工太郎、小金井花子、・・・ 「（題名）」、『(学会名)』、No.200、仙台、2015 年9 月【特記事項（受賞歴等）】１）学会太郎・・・「（賞の名称）」、2015 年4 月 |
| インターンシップの概要及び見込まれる成果　(1000字程　募集要項の趣旨を理解して記入すること。） |
|  |
| インターンシップを自分の将来及び研究にどのように活かす予定か（500字程度　キャリア計画を含めて記入すること。）　 |
|  |

**肖像権使用同意書**

私は、未来価値創造実践人材育成コンソーシアム及び各構成機関（以下「コンソーシアム等」という）に対し、コンソーシアム等またはその指名した者が私の肖像等を撮影した画像について、下記に定める使用範囲において、無償で使用することに同意します。

　　　●署名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

【使用範囲等】

①本画像を使用したコンソーシアム等またはその指名した者の作品が、放送、印刷（ポスター、パンフレット等）、インターネット(同コンソーシアムホームページ等)他のあらゆる媒体で使用されることを許可します。

②本画像の使用地域及び使用期限を制限しません。